



新学科「みらい共創科」始動！

ほらここに
人を想う
心がある

Morikita High school

スクールミッション

未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成する学校

地域と協働した学びに取り組むことで「人を想う心」を養い、地域の未来を担う人材を育成する学校

地域と連携したキャリア教育を推進するとともに、多様なニーズに応じた教育課程を展開することで、進路希望を実現するために必要な力を育成する学校

本校の沿革

1983年(昭和58年)	開校
2004年(平成16年)	生徒によるスローガン「ほらここに人を想う心がある」を制定
2022年(令和4年)	開校40周年
2025年(令和7年)	新学科「みらい共創科」設置



【交通機関】
JR守山駅下車 近江鉄道バス 守山北高校前下車すぐ または
守山北中学前下車徒歩15分




 地域と共に歩む
滋賀県立守山北高等学校

〒524-0004 滋賀県守山市笠原町1263

TEL 077-585-0431 FAX 077-585-5584

E-mail morikita-h@pref-shiga.ed.jp

www.morikita-h.shiga-ec.ed.jp



滋賀県立守山北高等学校

[2026年度学校案内]

A place where kindness lives.



#授業風景



#部活動



#修学旅行



#授業風景

#もりきた学



#フィールドワーク



#文化祭



#進路相談



#体育祭



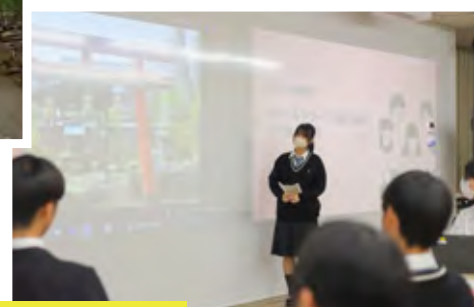
テクノロジーが進化し
社会が大きく変わろうとする時代。
それでも変わらないもの、それは人を想う心。

「あなたは高校生活で何を見つけたいですか？」
授業や部活動、行事を通して、出会い、感じ、考える…
その経験が、今のあなたを形作ります。

「本当の幸せとは何ですか？」
豊かな自然、文化や文明をどう活かせばよいのでしょうか？
その答えを、ここで一緒に探してみませんか。
未来をつくるのは、これからのあなた自身です。



#フィールドワーク



#みらい共創



#探究活動



#もりきたベース



#部活動



ほらここに 人を想う 心がある

人と出会い、地域と向き合い、 自分の未来を考える

総合的な探究の時間 もりきた学

Think Globally, Act Locally

地球規模の課題に目を向けつつ、地域から行動を起こす

この考え方は、1970年代以降のアメリカの市民運動から生まれました。私たちの社会が「VUCAの時代(変動性・不確実性・複雑性・曖昧性)」と呼ばれる現代だからこそ、「自分で考え、行動できる人」が求められています。

本校の「もりきた学」では、知識を得るだけでなく、社会に出たときに必要となる「課題を見つけ、自分たちのアイデアで解決する」力を育てます。



守山北高校

New

みらい共創科

普通科

もりきた学

進学 就職 ??

自ら課題を見つけ、
アイデアで解決する力



3年間の学びのステップ

1
年次

人 と会う

- 探究活動の基礎(講義)
- コミュニケーション力育成講座
- フィールドワーク(「住人叶色」)

2
年次

地域 と会う

- 社会課題をテーマとした調査
- SDGsについての学習
- 地域課題探究(モリキタooDA)

3
年次

道 (進路) と会う

- 個人探究活動
- 卒業レポート制作



「もりきた学」の特徴

- フィールドワークやプロジェクト学習が豊富
- 外部講師の講義を受け、社会とつながる
- 自分の興味・関心を深め、進路の方向性を見つける



昨年度の連携先

1年

フィールドワークや講演など

びわこ地球市民の森、井入農園、BIWAKODAUGHTERS、守山市環境政策課、はすねだこども園、キヨシ商会、ビワコバール・サブライズ、佐川美術館、鉄工房マツヤ、よってこファーム、ゆいの里、Vita、京都芸術大学

2年

地域課題探究プロジェクト

守山市商工観光課・企画連携室、NPO法人Since、NPO法人クラブアトラクション、NPO法人まちづくりスポット大津、ロコスビエリ守山店

高校での経験が プレゼン力に生きた

私は、高校3年生になって、建築に関わる進路に進むことを決めました。高校生活で学んだことや部活動の経験を活かし、総合型選抜で受験をしました。総合型選抜では、プレゼンテーションを中心に、小論文や面接試験を通して、自分の思いを伝える大切さを実感しました。高校での学びや経験が大切な支えとなって、自分らしく表現することにつながりました。



#02

出身中学校: 野洲中学校
進路先: 京都橘大学 工学部 建築デザイン学科 | 安積 美月さん

進路に迷ったけれど、 実習や経験が成長につながった

「私は、自分の進路についてすごく悩みました。以前から介護士になりたいと考えていたので、高校2年生の時に、介護施設にインターンシップに行きました。たくさんの人との出会いを通して、貴重な経験を積むことが出来ました。しかし、自分には介護職よりも向いている職業があるのでは、と考えるようになり、3年生になったときに、頑張ろう! と思える仕事が見つかったので進路希望を変更しました。今は、実習に行ったり、悩んだりした経験は自分の成長につながったと思っています。」



#01

出身中学校: 明富中学校
進路先: ニプロファーマ株式会社 近江工場 | 木村 心夏さん



地域が教室! やりたいを試す

新学科設立

みらい共創科

みらい共創科は、目の前の 実社会が学びのフィールド

「共創」とは、地域や仲間と共に、新たな価値(みらい)を創ること。みらい共創科では、知識を学ぶだけでなく、**実社会での体験を重ねながら、自ら未来を切り拓く力を育てます。**

2年次からのコース選択

進学コース	大学・専門学校への進学を目指す
就職コース	企業や地域と連携し、 社会で活躍する力を育てる

▶ コース選択に応じて、探究活動や
インターンシップの内容や時間数が変わります。

みらい共創Ⅰ・Ⅱ・Ⅲカリキュラム

週2時間の授業 (2年次は3時間)

フィールドワーク、インターンシップ、プロジェクト学習

学外コンテストや企業・自治体との
共同プロジェクトに挑戦

地域の課題解決をテーマにした実践的な学び

みらい共創科 3つの学び

確かな学力

基礎学力を
しっかり身につけ、
進路実現へ

ホンモノの体験

フィールドワークや
インターンシップを
通じた学び

未来をつくる力

自らプロジェクトを
考え、実行する経験



MORIKITA BASE もりきたベース

探究活動やICTを活用した遠隔授業などのために、最新の機材(MOMOBOなど)を整備しました。



2025年春から本格稼働し、「みらい共創」や「もりきた学」の授業を中心に使用する予定です。



新たに知る・体験して話し合う 自己の変化に気づく。

～分かるということは、
その後の行動が変わること～

高校生活の3年間は、知識を深めるだけでなく、「学ぶことの本質」を知り、視野を広げる時間でもあります。本校では、ICTを活用した主体的な学びや、グループワークを取り入れた授業を展開し、「なぜ？」を考え、仲間と共に探究する力を育てます。



学びが広がる、そしてつながる。 未来の姿が見えてくる。

～学びの選択肢を広げる
多様なカリキュラム～

進路希望によって2年次から文系・理系のコースに分かれ、より専門的な学びへ発展していきます。また、放課後には大学進学希望者を対象とした特別授業や就職対応ガイダンスを行い、それぞれの進路実現を支援しています。



学びの特徴

ICTを活用した授業

タブレットやオンラインツールを活用し、情報収集やプレゼンテーションのスキルを磨く。

探究型・教科横断型学習

教科の枠を超えた学びを実践し、社会とつながる学びを推進。

グループワーク・対話型学習

意見を交換しながら、協働的に問題を解決する力を身につける。

進路別の学習サポート

希望進路に応じた選択授業や補習を実施し、一人ひとりの目標達成をサポート。

進路に応じた学びの選択

2年次からの文系・理系コース選択

放課後特別授業 (アドバンス補習)
(進学希望者対象・数学/英語)

▶ 「興味・関心を深めること」「社会とつながる学びを経験すること」この2つを軸に、ひとり一人が成長できるカリキュラムを用意しています。

カリキュラム表：みらい共創科

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年	全員	現代の国語		言語文化		歴史総合		数学Ⅰ		数学A		化学基礎		体育		保健		英語 コミュニケーションⅠ			家庭基礎		情報Ⅰ		みらい 共創Ⅰ		もりきた学		LHR			
2年	文科型	論理国語	文学国語	古典探究		公共	日本史探究		数学Ⅱ	生物基礎		体育	保健	英語 コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅰ	芸術Ⅰ	みらい 共創ⅡA		みらい 共創ⅡB		もりきた学		LHR								
	理科型			数学B			化学			生物基礎 物理基礎																						
3年	文科型	論理国語	文学国語	古典探究		日本史探究		政治・経済		芸術Ⅱ		英語研究	体育	英語 コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅱ	みらい 共創Ⅲ		もりきた学		LHR											
	栄養系			数学研究		生物		化学	地理総合		地学基礎																					
				理科型	数学C		物理		数学演習																							

カリキュラム表：普通科

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	全員	現代の国語	言語文化	地理総合		数学Ⅰ		数学A	化学基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭総合	情報Ⅰ	もりきた学	LHR														
2年	文科型 理科型	論理国語	文学国語	古典探究 数学B	公共	歴史総合	芸術Ⅱ 化学	数学Ⅱ	生物基礎 生物基礎 物理基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅰ	家庭総合	もりきた学	LHR															
3年	文科型 栄養系 理科型	論理国語	文学国語	古典探究 数学研究	日本史探究 生物	選択① 化学	芸術Ⅲ/社会研究	政治・経済 地学基礎	英語研究 数学演習	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅱ	もりきた学	LHR																	

(3年次の選択①②は進路に合わせて履習) ※カリキュラム表は2025年5月現在

カリキュラムのポイント

普通科・みらい共創科共通

- 2年次から文理選択可能
- ICT活用やグループ学習を重視

普通科

- 基礎学力を重視し、進学・就職どちらの進路にも対応
- 幅広い選択科目

みらい共創科共通

- 実社会とつながる学びを重視
- フィールドワークやインターンシップを通じた実践的学習

進学希望者への特別サポート

放課後アドバンス補習

1年次2学期からスタート
国語、数学・英語の発展的内容を学ぶ

模試・個別面談の実施

一人ひとりに合わせた学習プランを提案

地域と連携した学びの実践

さまざまな機関と協力し、学校の枠を超えた学びを提供

教科横断型授業・地域連携の事例

本校の特色ある学び

本校では、校外の様々な機関や人と共に学ぶ「連携授業」や、教科の枠を超えて共通テーマを考える「教科横断授業」を実施。

提携先：下之郷遺跡、ととや平島、旭化成(株)、河西いちご園、滋賀県立美術館、大塚オーミ陶業(株)、やまなみ工房、蜷江神社(つぶえじんじゃ)、滋賀県文化財保護課など

2024年度 連携授業の例

社会科 × 地域課題解決
理科 × 環境学習
家庭科 × 地域産業とのコラボ
芸術科 × 文化発信プロジェクト
(美術)

こうした学びを通じて、「学校の学びが社会につながる実感」を得ることができます。



生徒メッセージ

努力を続けることが大切

「高校時代は、自分ができることと真剣に取り組んできました。普段の授業や定期テストだけでなく、1年生の時から、アドバンス補習(進学補習)やさまざまな検定試験にも積極的にチャレンジしました。自分に出来ることが増えていくと、自然と学力も向上し、学びへの意欲も高まってきました。私は、努力すること、自分を信じて諦めないことの大切さを学びました。」



#03 吉川 結薫さん

出身中学校：明富中学校
進路先：佛教大学 文学部 日本文学科

生徒メッセージ

学習習慣の工夫で受験に成功

「私は、英語の学習に力を入れてきました。特に英語は基礎を固めるのが一番時間がかかると感じていたので、受験勉強を早めにスタートしました。自宅で勉強をするときにはアプリで学習時間を管理しながら進めていました。学習時間が可視化されるだけでなく、スマホを触る時間を無くしたり、勉強へのモチベーションを上げたりすることにつながりました。」



#04 山本 海吏さん

出身中学校：中主中学校
進路先：龍谷大学 社会学部 総合社会学科

おなじ目標に向かう。
皆で積み重ねた時間は、
最高の瞬間となる。

～グラウンド、体育館、教室は、
今の自分たちの大切な場所～

高校生活の中で、仲間とともに目標に向かい、努力を重ねる経験は、一生の財産になります。

部活動を通じて、自分の限界に挑戦したり、チームで一つのことを成し遂げる喜びを味わったり。

「やりきった」と思えるその瞬間が、これからの自分を支える力になるはずです。



部活動一覧（2025年度）

運動部	文化部
硬式野球	華道
サッカー	写真
卓球	書道
テニス	吹奏楽
バスケットボール	パソコン
バドミントン	美術
バレーボール	同好会
陸上競技	地域協働研究部

主な成績（過去3年間）

近畿大会出場

- バドミントン（2022年）

県ベスト4以上入賞または同等

- サッカー（2024年）
- 陸上競技（2024年）
- バドミントン（2022年）

県ベスト8以上入賞または同等

- サッカー（2023年）
- 陸上競技（2024年）
- 書道（2024年）



ひとり一人の個性。
いくつもの力が重なるとき、
何かが生まれる。

～クラスメイトの意外な一面、
皆の表情にはっとする～

学校行事は、日常とは違う経験をすることで、クラスメイトや仲間との新しい一面に気づききっかけになります。
「全員で力を合わせた達成感」「思いがけない発見や出会い」そんな経験が、これからの高校生活を彩ります。

年間行事一覧（2025年度）

学園祭

- ・体育祭（7月） チーム一丸となって競い合う！
- ・文化祭（10月） クラスや部活での発表が楽しみ！

修学旅行

- （12月） 2024年度は沖縄へ！仲間と過ごす貴重な時間、学びと体験の旅。

球技大会

- （3月） クラスの団結力が試される！

その他

- ・遠足
- ・生徒会主催
- ・イベント など



生徒メッセージ

生徒会活動で新学科のPR

「私はこの1年間、生徒会長として学校のさまざまな活動の運営に関わってきました。特に来年から始動する新学科に関わる活動では、学校内のことを外部に知ってもらうために、イベントを行ったり、外部での取り組みに参加したりしました。この活動を通じて、普段接することの少ない人々との交流や経験をすることができました。苦手なことにも前向きに取り組むことの大切さを実感することができ、今後の人生にも役立つ体験になりました。」

出身中学校：守山北中学校
進路先：日伸工業

#05

入江 皇雅さん

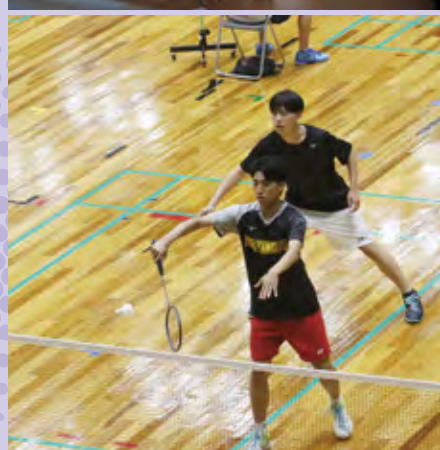
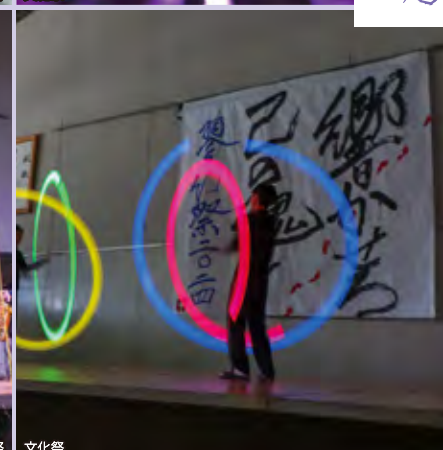
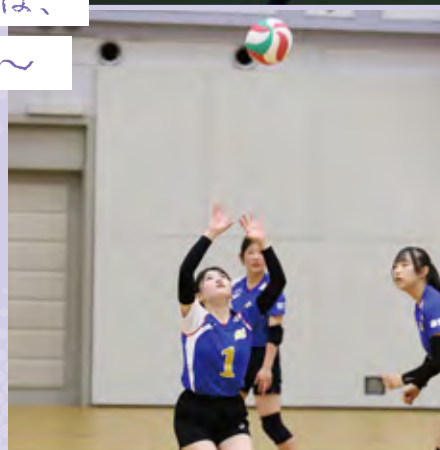
部活動と学習の両立で成長した

「私は、学習と部活動との両立に力を入れてきました。学習では、先生の話の大事な部分をチェックするなど、普段の授業を一番大切にしていました。部活動では、試合に勝つために声を出し合うことを心掛け、厳しい練習でもチームを引っ張れるように前向きな声掛けを意識して取り組んできました。これらの経験で、自分自身は大きく成長できたと思っています。」

出身中学校：南郷中学校
進路先：京都医健専門学校 鍼灸科

#06

中西 凱哉さん



地図は自分で描く。向きを定め、さあ一歩進もう！

～迷ったり失敗もできる今だから、
まずは動こう！～

高校3年間で「将来の道」を考え、自分に合った進路を見つけることが大切です。

本校では、探究活動やキャリア教育を通じて、進学・就職の実現を支援します。大学・専門学校への進学はもちろん、就職や公務員試験に向けたサポートも充実。

「自分は何が好きか?」「どんな仕事をしたいか?」
模索しながら学びを深め、未来へ進む力を育みます。



キャリア教育のポイント

探究的な学びを活かした進学・就職支援

- ・「もりきた学」や「みらい共創科」での学びが大学等の入試や就職活動に直結

進路に応じたサポート体制

- ・大学進学希望者対象の特別講座(国語・数学・英語)
- ・就職希望者対象の個別指導(面接・履歴書指導)

キャリア形成のための実践プログラム

- ・インターンシップ
- ・企業・地域連携プロジェクト
- ・キャリア講座・進路講座会

探究活動と進路支援(3年間の展開)

プログラム	1年次(キャリア導入期) 「多くの選択肢から自己目標をデザイン」	2年次(キャリア考察期) 「自己目標実現に向けた学びの実践」	3年次(キャリア展望期) 「学びをまとめキャリア形成へ」
もりきた学	テーマ:「人に会う」 ～基礎的なソーシャルスキルの獲得～ ・人を想う心(コミュニケーション基礎) ・文献調査 ・地域探究「住人叶色」 ・成果発表会「もりきたフォーラム」	テーマ:「道に会う」 ～探究学習の実践と進路意識の醸成～ ・自己分析・学部学科/業種研究 ・探究実践編(地域課題探究) ・成果発表会「もりきたフォーラム」	テーマ:「己に会う」 ～独自研究プロジェクトによる学びのまとめ～ ・自己探究「志望理由書/自己PR文」 ・自己探究「卒業レポート」 ・自己探究「研究集録完成」
みらい共創 地域連携・ プロジェクト型学習	「共創」の基礎理解と技術習得 ～多様な人との共創に必要な探究スキルの習得～ ・探究基礎(ブレインストーミング) ・探究表現(グラフィックレコーディング) ・企画提案型アントレプレナー演習(地域課題テキスト) ・コンペ大会・プロジェクト実施(地域探究・ボランティア活動)	「共創」の実践 - 地域連携プロジェクト ～地域と協働したインターン・マイプロジェクト～ ・地域探究プロジェクト開始 ・アントレ活動(地域インターンシップ) ・マイプロジェクトⅠ(実践型プロジェクト学習)	「共創」の発信・還元 - 社会実装プロジェクト ～学びの成果を地域や社会に還元する～ ・社会実装プロジェクト(地域への発信) ・学校魅力化プロジェクト ・成果報告会・後輩アドバイザー
キャリアデザイン プログラム 進路支援	キャリア意識の形成 ～基礎的なソーシャルスキルの獲得～ ・文理選択ガイダンス ・進路学習講座(適性検査) ・職業講演会 ・進学補習開始	進路選択・職業体験の実施 ～探究学習の実践と進路意識の醸成～ ・進路ガイダンス(大学・専門学校・企業説明会) ・職業体験・インターンシップ(企業・自治体・医療福祉) ・職場見学・実践型インターンシップ ・進路別説明会(保護者向け含む)	進路実現(受験・就職試験対策) ～独自研究プロジェクトによる学びのまとめ～ ・受験対策(模試・小論文・進学補習) ・就職試験対策(面接指導・公務員試験勉強会) ・進路別ガイダンス(進学・就職) ・最終面接指導・進学先オリエンテーション

進路実績(過去3年間)

卒業生の 進路割合

過去3年間の平均
(R5・R6・R7年度)

就職
32.6%

大学短大
32.1%

専門学校
35.3%

Check!

進学・就職ともに多様な選択肢があるのが特徴!

四年制大学:

関西大学
龍谷大学
京都産業大学
京都橘大学
京都美術工芸大学
京都北華女子大学
京都外国語大学
京都先端科学大学
佛教大学
大谷大学
摂南大学
関西外国語大学
追手門学院大学
大阪商業大学
大阪電気通信大学
びわこ学院大学

看護系専門学校:

長浜バイオ大学
びわこ成蹊スポーツ大学
びわこリハビリテーション専門職大学
聖泉大学
滋賀県立総合保健専門学校
滋賀県済生会看護専門学校
草津看護専門学校
滋賀県聖田看護専門学校

専門学校:

京都医療専門学校
京都美容専門学校
京都理容美容専修学校
学校法人大和学園
学校法人大原学園

学校法人VIC学院 京都公務員IT専門学校

短期大学:
びわこ学院大学短期大学部
滋賀短期大学
京都経済短期大学

就職:

株式会社長府製作所
旭化成株式会社
ダイハツディーゼル株式会社
京セラ株式会社
ニプロファーマ株式会社
日本精工株式会社
株式会社三社電機製作所
東京通商株式会社

有限会社アイムインターナショナル
株式会社平和堂
生活協同組合コープしが
たねやグループ
株式会社カネ吉ヤマトフーズ
株式会社叶匠寿庵
株式会社長谷美容室

公務員:

滋賀県警察
京都府警察
彦根市消防本部
国立印刷局彦根工場

卒業生からのメッセージ



08 Message

#01 「おもいっきり」過ごした 高校時代が、人生の糧に

井入農園

井入 吉信 さん



守山北高校での3年間は、陸上部の厳しいトレーニングや受験勉強に打ち込み、仲間と遊んだ「おもいっきり」な時間でした。この経験が、今の自分をつくったといっても過言ではありません。卒業後はIT企業でプログラマーとして働きましたが、30代後半で人生を見つめ直し、両親が営む農業の世界へ。
高校生の頃は農業を「カッコ悪い」と思っていたのですが、今では一流ホテルやレストランに認められ、誇りを持って働いています。この歳になっても成長を続けられるのは、高校時代に本気で過ごした経験があるからこそ。守山北高校で過ごす時間が、みなさんにとっても人生の宝になることを願っています。

08 Message

#02 「頑張る」よりも 「楽しむ」高校生活を

オーダースーツ DAVID LAYER

伴野 友彦 さん



30年程前に、私は守山北高校を卒業しました。学生時代を振り返ると、大きな挫折を味わった一方で、いまの私のキャリアにつながる「最後まで諦めなければ夢は叶う」という貴重な経験もしました。みなさんには勉強や部活動、学校の行事や友人関係など、失敗や挫折も含めて様々な経験値を積んでほしいです。
ただ、私は「頑張る」という言葉はあまり使いません。「頑張る」では少し義務感ややらされ感が強いからです。高校生活を「頑張る」というよりは「楽しむ」の方が、何事も前向きに取り組むことができます。謙虚な姿勢で感謝の気持ちを忘れず、何事も情熱を持って挑戦し、自分自身の成長を「楽しむ」、そんな人生の土台を守山北高校で積み上げられたと思っています。目の前の1日1日を大切に、高校生活を「楽しむ」場所が守山北高校であれば嬉しいです。みなさんのご活躍を心から応援しています!

生徒メッセージ

警察官になる夢を叶えた

「私は警察官になるという夢を叶えるために努力を続けてきました。半年以上、受験対策の学習や面接の対策などに取り組み、先生方にも面接練習をご指導していただきました。今、自分がやっていることが、何につながっているのか認識して取り組むことで、目標を見失うことなく最後までやり遂げることができました。」



#07

出身中学校:中主中学校
進路先:滋賀県警察

北村 亮介さん

生徒メッセージ

福祉の仕事で社会に貢献したい

「私は進路を決める上で、「自分は何がやりたいか」という点を重視しました。そこから職種に結び付け、今後自分がどうしていくべきかを考えました。学校では就職ガイダンスや面接練習など、手厚いサポートをしてくださり、試験当日での自信につながりました。これらの経験から、事前準備の大切さを学ぶことができました。」



#08

出身中学校:守山北中学校
進路先:社会福祉法人 慈恵会 ゆいの里

川島 彩音さん